


2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 中央中学校】

1 実践テーマ	Ⅲ
2 実施対象者 (学年・人数)	中央中学校 ・ 1年生 77名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科等名 ()</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 (○)</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> 車いすを使って生活する苦労や工夫を知り、体験を通して考え、障害をもった方たちと共生する社会について考える。 二條実穂選手の話の聞いたり、競技用車いすの使用体験をしたりして、誰もが気持ちよく生きるために必要なことについて自分の考えをもち、実践していこうとする心情を養う。
5 取組内容	<p>○ 二條選手の講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 車いす生活となった経緯、車いすテニスの日本代表としてリオパラリンピックに出場するまでの努力や心情の変化、夢を持つことなどについて話を聞いた。 リオパラリンピック大会出場に関する内容として、リオの様子やオリンピック開会式の様子、車いすテニスでダブルス4位なるまでの苦労、チームとして助け合うことの大切さ、障害を乗り越えて活躍していくための努力などについて話を聞いた。 <p>○ 車いすテニス体験学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 車いすの体験学習では、参加生徒全員が競技用車いすに乗車する経験を行うことができ、車いすの操作方法を学んだ。車いすテニスの体験では、代表生徒や教職員と車いすテニスのゲームを実演した。二條選手の「本物のプレー」を見て、一つ一つの技に生徒の大歓声が上がリ、盛り上がった。 
6 主な成果	○ 障害の有無にかかわらず、信念をもって全力で取り組んでいる二條選手への尊敬の念をもち、その心情の強さを感じとることで、自分の

	<p>生き方について考え、将来の目標へとつなげることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 車いすテニスの体験を通して、競技の難しさを実感し、障害があることを感じさせないほど自由に車いすを操作する二條選手の動きに感動することができた。 ○ 生徒の振り返り（一部抜粋） <ul style="list-style-type: none"> ・二條選手の講演を聞いて、自分で可能性を捨ててはいけないと思いました。講演会前は、難しいことに何回チャレンジしてみてもうまうまいかなかったときに「自分にはできないのかも」と思うてしまうことがありました。でもそれは、自分の可能性を捨てていることに気付いて、その考え方をやめてみようと思いました。自分の可能性を広げるために、「無理」と思う気持ちを捨ててこれから頑張ろうと思います。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前学習として、英語の授業の中で二條選手についての関連情報を取り上げたり、プロフィールや車いすテニスを始めたきっかけなどについて廊下掲示をしたりして、生徒への意識付けを図った。 ○ 講演を聞く場面と実際に体験をする場面を設定した。特に時間配分を工夫し、生徒全員が車いす体験を十分に行うことができるようにした。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他学年も参加できたり、車いすテニスの体験も全員の生徒ができたりすると、さらに有意義な学びとなった。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度初めてオリ・パラ推進校として取組を行った。生徒のオリンピック・パラリンピックへの興味・関心や障害についての理解も高まっているので、今後も引き続き実施していきたい。